

掲示板法話

善正寺だより

「他人事ではない。お前が目当て」と

南無阿弥陀仏

「八月や六日九日十五日」という俳句があります。どなたの句か知らず恐縮ですが、日本人なら意味は分かります。広島に原爆が投下されたのが、六日、長崎が九日、そして十五日が終戦の日です。

無謀な戦争の結果もたらされた悲劇を二度と繰り返さぬよう、仏前に詣でて唯々慚愧しつつお念佛申さずにおられません。

戦争というと我々庶民のどうにもできない世界の事と思ってしまいます。他方、親殺し、子供殺し、虐待などの事件には、およそ人間のやることか、と驚かされますね。

この驚きこそ大事、仏さまのお働きによるものなのです。

「仏さまとはどのようなお方ですか?」とAIN-SHUTAIN博士から尋ねられた、当時の仏教学者・近角常観博士は、「姥捨て山」の話で答えたという。「姥捨て山」とは、山国では飢饉の時、老いて働けなくなつた親を山に捨てる、という話です。

ある息子が老いた母を背負つて山へ



〒512-0902
三重県四日市市
小杉町1014
浄土真宗
本願寺派
善正寺
☎059-331-1670
fax:059-332-0733

来て、「こんな素晴らしい教えに出遇うことができたことは何物にも勝る」と「でした」と述懐されたそうです。
百年も前のエピソードですが、如何でしょうか?

親殺し、子殺しあり、葬儀もなしで直葬、遺骨の処分(?)にあれこれ策をめぐらして恥じるところもない……。この荒涼たる人間砂漠にも、仏さまの大慈大悲の心が注がれています。

「他人事ではないぞ、お前が目当て」と仏さまが喚んでおられます。

「大慈大悲の喚び声こそ、南無阿弥陀仏。お盆の季節、日々の忘恩を慚愧する仏縁です。

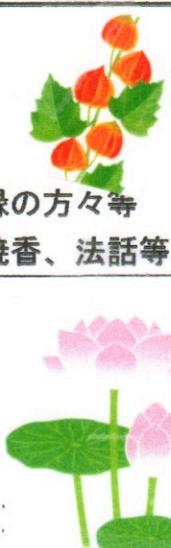


☆行事ご案内☆

盂蘭盆会(うらぼんえ)法要

8月15日(火)午前8時半より

在所のご門徒様、納骨堂利用者、有縁の方々等
家族揃ってお参り下さい。正信偈、焼香、法話等



秋季永代経法要

9月23(土)24(日)両日午後1時半



講師:九条孝義先生(滋賀、2回目)

お経開きは初日の午前10時半(関係者招待)

猛暑の為例年のお盆過ぎから開催1ヶ月後に移動

夕方5時の鐘撞き年中無休、誰でも可、ご褒美有

善正寺ホームページ「三重善正寺」で検索、30年間

毎月発行、過去数年分の寺報がHP上で閲覧可、

毎日更新ブログ『住職と坊守のつれづれ日記』大好評、

開設15年で41万2千訪問、お悩み相談可、即返信

一縁会テレホン法話TEL059-354-1454三重組5か寺

が週替わりで3分法話38年の歴史、法話集多数

納骨堂後継者の無い方お墓でお困りの方相談下さい

法事場所お困りの方、本堂使用可。日時ご相談を!

★写真アラカルト★



坊守スケッチ

『抹茶サロン&歌会』の反響続々



若坊守カレンダー No.103

六月末開催の「抹茶 de まつたりサロン」&「トライアングル歌の会」では、久しぶりに多くの方で庫裏も本堂

もいっぱいになりました。お茶席では堅苦しさ抜きでお菓子とお抹茶を楽しむひと時でした。それも「指導頂いた中川宗津先生のお人柄ゆえだと感謝しています。また参加して頂いた皆様もありがとうございました」。

今や世界共通語ともなった「おもてなし」は、茶道の作法と精神が源流といわれています。道具の組み合わせ、用意するお菓子、季節のお花を活け、どの掛け軸を飾るか、お客様の顔を思ふかべながら準備をするそうです。

私は寺族になつてから、沢山の方をお迎えする立場になりましたが、初対面で私より年配の方との会話は難しく、顔と名前を覚えるので精一杯でした。それでも茶道の「おもてなし」精神には到底及びませんが、少しでもお寺が身近で心安らぐ居場所なつて欲しいとお接待させてもらっています。

日本伝統文化継承のため、様々なことに挑戦している茶道の世界に、お寺も学ぶことが沢山あります。この夏を乗り越えるのは大変だなあと思う。心身の健康を保つにはどうしたらいいのか? ◇規則正しい生活習慣と、生かされて生きる感謝を胸に、自分なりの「目標」を以て生きる」とです。◇終戦の日、お盆を迎える季節、朝夕の礼拝こそ、心身の健康の基です。

★船山守様(7月4日往生・84歳、小杉)合掌
お悔み申し上げます

佛壇

紫陽花寺抹茶の緑美しき 釋妙水
美しき和菓子は紫陽花抹茶サロン

グラジオラス懐メロ響く本堂に

梅雨一日ジンジン痛む骨の中 釋樂邦

一步づつ我が身を重ねカタツムリ

初訪うや浴衣のかかる孫の部屋

新緑やほほえむ友の片えくぼ 釋住安

春の空梯子に立ちて枝を切る

チユーリップ一片かけて咲きにけり

お茶会の寺友を待つ夏座敷 釋普教

本堂に響動もす歌声風光る

大寺の楠の走り根夏きざす

散髪を終え薰風の帰り道 釋秀龍

夏の夜うどんの出汁の匂いけり

夏のタナップサックのしつけぬい

越前の狸下拌鶴風薰る 釋清風

父の日の父たることを賞でらるる

夏座敷軸装かへて人を待つ

★ 編集子より ★

「善正寺だより」356号をお届けします。◇豪雨あり、猛暑、酷暑の夏。

この夏を乗り越えるのは大変だなあと思う。心身の健康を保つにはどうしたらいいのか? ◇規則正しい生活習慣と、生かされて生きる感謝を胸に、自分なりの「目標」を以て生きる」とです。◇終戦の日、お盆を迎える季節、朝夕の礼拝こそ、心身の健康の基です。

江戸末期広如上人の直筆で「私の煩惱が仏様のお慈悲の水で洗い流される」という意味を紹介。七高僧の一人善導

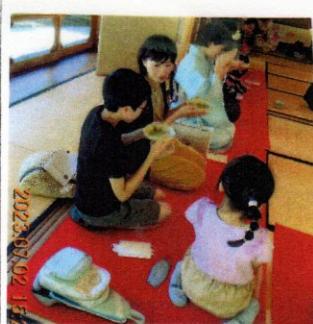
ホットコース

カンバありがとう

若松重子様、柴田美津代様、森本様、他匿名様有難うございました。

※6月28日の『抹茶&歌声サロン』には60名の人方がご参加下さいまして有難うございました。三全仏婦の初企画でしたが、多数の皆様のご協力に感謝申し上げます。

※孟蘭盆会法要8月15日午前8時半、有縁の方はご家族でお参り下さい。



先月垂坂山北入り口付近で火事がありました。出火元の男性
65歳が自宅に灯油を撒いて火を点けたと自首しました。幸い
頬焼や怪我人はいませんが、他人の迷惑を顧みない
行為ばかりな犯行です。男性は一人暮らしで近所付き合
はありません。また18歳の自衛隊候補生が銃乱射事件
による人を死傷させた事件も身勝手な犯行でした。最近は
常識では考えられない事件が頻発し深い憤りを覚えま
す。原因の一つは家庭崩壊・子供時分きちんと愛情や簇
を受けてずに育ち、社会や学校と調和できないまま孤独の
空を作ります。最近は離れて住む子供やご近所とは交流
が無いが、可愛がっているペットには、愛情を注ぐ高齢者等大
勢います。リビングに一緒に住み、親身になつてお世話をし
ます。経済的出費は大きいですが、苦にならないのは家族
以上に癒されるからでしょう。ペットは飼い主の性格に似ま
ず、穂やかな飼い主ならば、ペットも落ち着いた性格です。
やはり人間の子育ても環境と親の育て方が大きくなり
ます。かつてご先祖が大事にされてきた葬儀や法事が簡
素化されて業者の価格競争に流れがちです。若い今はネットで調べれば大丈夫と思ひ益々人付き合いが苦手
になりました。その場限りの情報は得られますが、ご先
祖が大事にされたご縁の糸は切れ大事な教えは伝わ
ません。8月15日の盂蘭盆会法要でご先祖が伝えた
かった仏教の教えを私の心に問ひ返してみましょう。皆様
のご参考をお待ち申します。

令和五年八月 善正寺坊序 拝

合掌